

平瀬作五郎年譜 1856年-1925年

1856(安政3)年 現福井市日之出町にて福井藩士

平瀬義作の長男として生まれる。

1872(M5)年 福井藩中学校卒業、同校図画助手

1873(M6)年 写実油絵を学ぶために上京

1875(M8)年 岐阜県中学校図画教員

1882(M15)年 図学の教科書「用器画法」出版

1888(M21)年 帝国大学(現東京大学)植物学教室に画工として勤務

1889(M22)年 国初の洋画会「明治美術会」結成

1893(M26)年 イチョウの研究を始める。

1896(M29)年 イチョウの精子を、世界で始めてプレパラートで確認

1897(M30)年 帝大を退職、滋賀県中学校に勤務

1898(M31)年 「イチョウの受精と胚発育の研究」フランス語の論文により世界に認められる。

1805(M38)年 京都花園中学校に勤務

1912(M45)年 第2回帝国学士院恩賜賞受賞

1925(T14)年 逝去(享年69)

日本近代植物学の大偉業

イチョウの精子発見、世界が驚愕!

平瀬作五郎

[福井県出身]明治・大正期の植物学者、教育者、画家

平瀬作五郎は、福井市出身の植物学者、教育者。福井藩中学校で学んだ後、岐阜県などの学校で勤務しました。

一八八八(M21)年から帝国大学植物学教室に、植物図などを描く画工として採用されました。93年からイチョウの研究を開始、96年に世界で初めてイチョウの精子の存在を顕微鏡で発見し、世界を驚かせました。一九一二年に、この功績により帝国学士院(現日本学士院)の恩賜賞を受賞しました。

まなびや

帝国学士院
恩賜賞とは

平瀬作五郎が受賞した「帝国学士院(現日本学士院)恩賜賞」は、学術面で特別な功績のあった研究者に贈られる、日本で最も権威ある賞。

これまで、湯川秀樹や野口英世、寺田寅彦らが受賞しています。一九一二(明治45)年の第二回恩賜賞は、平瀬作五郎が受賞しました。

教育者として
修学旅行の開祖?

平瀬が岐阜で教員をしていた時、郷里の福井に帰省した際、敦賀港で汽船を初めて見ました。その見聞を話しても生徒は理解できませんでした。そこで平瀬は、生徒を引率して「百聞は一見にしかず」とばかり旅行を実施。各々見聞した成果を歴史部・地理部にまとめさせました。

当時の森有礼文部大臣が、その紀行記を激賞した記録も残っています。一般的な東京高等師範学校の記録(M20)より古く、これが最初の修学旅行ではないかという説もあります。理論を抜きにして、先

ず実行するという平瀬の主義が良く表れた逸話です。

特集展示

平瀬作五郎展

特集展示では、恩賜賞メダル他、東大理学図書館が所蔵

するフランス語と精巧な図で記した論文などを初めて展示します。世界に認められながらも、あまり知られることのなかった平瀬と、その偉業に光を当て紹介します。

【期日:10月4日(金)~11月24日(日)】

教育博物館 特集展示

世界を驚かせた明治の大発見!

平瀬作五郎展

イチョウの精子発見は、世界的な大偉業!

みなさんは、福井県出身の平瀬作五郎という人物をご存知ですか。平瀬作五郎(1856-1925)は、福井藩中学校で卒業後、図学教師として赴任。そして岐阜県で勤務し、1892(明治25)年の著書「用器画法」は、図学の教科書として全国的な教科書として、1900年代まで出版されていました。

その後、帝国大学(現東京大学)の第二、第三として赴任しながら、イチョウの研究をします。1896年に世界で初めてイチョウの精子を発見し、1897(明治30)年、イチョウの精子を発見しました。これは世界的な大偉業であり、1912(明治45)年、第2回恩賜賞の帝国学士院恩賜賞が授けられました。

全国の教育者では、著書された図学教科書、平瀬の発見を世界に伝えたフランス語の論文と精巧な図を掲載した「帝国大学理科紀要」や当時の数値三好松三氏の植物図鑑を展示し、平瀬作五郎の業績を紹介しています。

【会期】10月4日(金)~11月24日(日)
【観覧時間】午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで)
【入場料】無料
【観覧日】月曜日
【観覧日の場合はその翌日】

福井県立総合資料館 教育博物館

福井県立総合資料館 教育博物館

福井県立総合資料館 教育博物館

教育博物館 特集展示

世界を驚かせた明治の大発見!

平瀬作五郎展

イチョウの精子発見は、世界的な大偉業!

一八九六(明治29)年、世界で初めてイチョウの精子を発見したことを日本人が発見植物の場での偉業を解く。

フランス語で書かれた論文

令和元年 10月4日(金)~11月24日(日)

開館時間: 午前9:00~午後5:00(入館は午後4:30まで)
休 館 日: 月曜日(祝祭日の場合はその翌日)

入場 無料

福井県立総合資料館 教育博物館

福井県立総合資料館 教育博物館

福井県立総合資料館 教育博物館